



佐々木 敦緒 議員

一問一答方式

本市の基幹産業、農業の振興について

市長：水田農業等農業振興の支援策を検討する

問……………

旧遠野市の農業生産額は100億円を超した時期がある。平成17年旧宮守村の30億円と合わせてスタートし、さらに伸ばさなければならぬところ、平成30年度に半減した。その原因は何か。

問……………

中山間直接支払や多面的機能支払の組織解散などが報道されている。

答(市長)……………

平成30年度76億8千万円と減少した。要因として人口減少、高齢

問……………

答(市長)……………

問……………

答(市長)……………

早瀬川緑地公園の施設向上・整備について

市長：利用者の方々に必要な対応は行う

問……………

答(市長)……………

問……………

答(市長)……………

早瀬川河川緑地公園グラウンドには選手用ベンチに屋根もなく熱中症が心配される。また、常設の公的施設にも関わらず仮設トイレのままで子供たちは不便と不潔を感じている。水洗トイレの整備が必要では。

県では固定トイレの設置は、河川敷の外にこのことであったが、用地の確保が困難と判断する。簡易屋根は設置が可能である。

利用者は休日等に限られ、衛生面や使用面で周辺に問題を生じさせていない。



水田を面的に集約し酪農家は、飼料作物デントコーンを作付け



冬季間閉鎖の仮設トイレ、このままでいいのでしょうか

答(市長)……………

助成内容、助成金額も地域ごとに設定が可能だ。地域の意見も反映し、生産者の意向向上につながるように見直しを図る。

問……………

遠野ふるさと公社の今年度債務超過の可能性はあるのか。

答(市長)……………

債務超過の可能性はないと考えている。

問……………

本年度の退職者とその理由は。

答(市長)……………

本年度は8名退職さ

問……………

れている。うち2名が定年退職、6名については、自己都合の退職。

問……………

現在の経営体制で将来のビジョンが見えてこないから退職しているのではないか。

答(市長)……………

自己都合ということでは事情があつてお辞めになられたものと思つている。

問……………

以前より、一般社団法人を株式会社化した

旨のお話は出てきていた。メリットが無い

その方針が生きているのか伺う。また、その理由は。

答(市長)……………

公益性と収益性をどのように確保するかが課題ととらえている。収益を上げるために株式会社化が必要。また、資金調達がしやすくなることと、役員も明確になるメリットがあると考えている。

答(市長)……………

平成30年度までの実績を令和元年度に精査し、令和2年度から令和4年度までの計画を策定した。令和元年度も単年度の事業計画は理事会に示されてお

市長にとってふるさと公社とは

市長…十分すぎるぐらい責任を自覚しながら取り組んでいる

問……………

これまで赤字を出してきたこと、また仮に本年度、昨年度同様の赤字を出すことになれば出資金は返ってこないことになる。理事長である市長は責任をどのように考えているか伺う。

答(市長)……………

公社の理事長として常に責任を感じている。一次産業の活性化を図るとともに、7億円市場を堅持する。また、それらを次のステージにもつていくことで責任を果たしていきたい。



小松 正真 議員

一問一答方式

問……………

今回示された経営改革3か年計画は、令和2年から令和4年度ま



風の丘の川徳店 売り場面積が増えました